

デフサッカーワールドカップ準優勝選手が 母校で貴重な経験などを講演

今年の9月23日から10月7日にかけて、マレーシア・クアラルンプールで開催の「第4回ろう者サッカー世界選手権大会（デフサッカーワールドカップ）」に出場した男子日本代表が準優勝した。今大会に、野田市出身の瀧澤諒斗（たきざわあきと）さん（19歳）が、日本代表チームに初選出（チーム最年少）され、合計3試合に出場し、日本の準優勝に貢献したことから、この貴重な経験（日本代表出場経験や聴覚障がいのこと）を子どもたちに伝えていただこうと、母校での講演を依頼したところ、瀧澤さんに快く引き受けていただけたことから、令和6年1月17日（水）に障がい者スポーツ講演会を、二川小学校と二川中学校で開催することになった。

●講演会：障がい者スポーツ講演会

●講演日程：令和6年1月17日（水）

①二川小学校：11時15分～12:00（4時限目）、12:00～12:45（給食）

※講演会の後、児童らと給食も供にする

出席者は小学4～6年生の約160人

②二川中学校：13時10分～14時30分（5時限目）

出席者は中学1～2年生の約120人

●講演内容：前半（小学校30分、中学校60分）は、障がいのこと（主なテーマは障がいは個性）やデフサッカーについて、パワーポイントを使って紹介
後半は、言葉を使わないコミュニケーションに挑戦する「伝言ゲーム」と瀧澤さんがリフティングなどデモンストレーション披露やミニサッカー対決を行う

●講師：瀧澤諒斗（たきざわあきと）さん・平成16（2004）年生まれ・亜細亜大学法学部2年在学中・障がいは、生まれつきの感音性難聴・サッカーのポジションはフォワード

●大会名：第4回ろう者サッカー世界選手権大会

●日程等：2023年9月23日（土）～10月7日（土）マレーシア・クアラルンプール

●出場国：19カ国（マレーシア、アメリカ、ドイツ、エジプト、セネガル、アルゼンチン、ウクライナ、タイ、トルコ、サウジアラビア、ガーナ、ナイジェリア、ガボン共和国、イングランド、オーストラリア、イラン、フランス、日本、カメルーン）

問合せ＝PR推進室・直通04-7199-2090 代表04-7125-1111（内線5000）

障がい者支援課・直通04-7199-3732 代表04-7125-1111（内線2171）

スポーツ推進課・直通04-7123-1367 代表04-7125-1111（内線2660）

指導課・直通04-7123-1329 代表04-7125-1111（内線2632）

野 田 市